

特別展

ルネ・ユイグのまなざし
フランス絵画の精華 大様式の形成と変容
— プッサンからマネまで

2020年4月11日(土) - 6月14日(日)

ルーヴル美術館展、フェルメール展に引き続き、2020年春には、「フランス絵画の精華」と題して17世紀の古典主義から18世紀のロココ、19世紀の新古典主義、ロマン主義を経て、印象派誕生前夜にいたるまでの壮大なフランス絵画の流れをたどる展覧会を開催いたします。

この展覧会は「大様式の形成と変容」というテーマによって、「Ⅰ 大様式の形成、17世紀：プッサン、ル・ブラン、王立絵画アカデミー」「Ⅱ ヴァトーとロココ美術—新様式の創出と感情の表現」「Ⅲ ナポレオンの遺産—伝統への挑戦と近代美術の創出」という時間軸に沿った3つの章から構成されます。時代の経過の中でフランス美術が発展していくさまをご理解いただくことができるでしょう。



ニコラ・プッサン《コリオラヌスに哀訴する妻と母》
1652-1653年頃 油彩・カンヴァス 112×199cm
ニコラ・プッサン美術館 ©Christophe Deronne

所蔵作品の貸出

他館への貸出を予定している当館所蔵作品です。展示期間などの詳細は各施設へお問い合わせください。

小野竹喬《秋陽》(住友コレクション) 笠岡市立竹喬美術館(笠岡市) 2019年9月7日(土) - 11月24日(日) 生誕130年記念 小野竹喬のすべて 第二章 竹喬 至純の時代 1939-1979	
燕文貴《江山楼観図》(阿部コレクション)ほか 計5件 観峰館(東近江市) 2019年9月21日(土) - 11月17日(日) 中国山水画の精華	
鍋井克之《立岩の海岸》ほか 計16件 池田市立歴史民俗資料館(池田市) 2019年10月11日(金) - 12月1日(日) 富貴のひと—画家・鍋井克之一	
《七宝十字架》ほか 計2件 大阪城天守閣(中央区) 2019年10月12日(土) - 11月17日(日) 豊臣外交	
《春日鹿曼荼羅》ほか 計6件 滋賀県立安土城考古博物館(近江八幡市) 2019年10月12日(土) - 11月24日(日) 動物たちと生きる(仮称)	
《洛中洛外図屏風》(田万コレクション) 五島美術館(世田谷区) 2019年10月26日(土) - 12月8日(日) 美意識のトランジション	
森田恒友《ブルーターニユの風景》ほか 計2件 福島県立美術館(福島市) 2019年11月23日(土・祝) - 2020年1月19日(日) 森田恒友展 ※埼玉県立近代美術館にも巡回	

ギャラリートーク

コレクション展の会期中、担当学芸員によるギャラリートークを行います。この機会にぜひご参加ください。

10月13日(日)	「屏風祭り2019」
10月26日(土)	「画中人 中国の人物画」
10月27日(日)	「仏教絵画 中国・日本」
11月23日(土・祝)	「荘厳供奉 — 仏教工芸の世界—」
12月 8日(日)	「うるわし漆椀 朱・黒」

- 所要時間 いずれも11時より15分程度。
- 参加無料(ただし、当日観覧料が必要)
- 今後のギャラリートークスケジュールは当館HPをご覧ください。

イケフェス大阪2019

当館は今年も「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪(イケフェス大阪)」に参加いたします。10月28日(月)にイケフェス大阪アフターイベントとして休館日の美術館を探索するツアーを開催する予定です。参加申し込みやお問い合わせ等、詳細はイケフェス大阪2019公式HP (<https://ikenchiku.jp/>) をご覧ください。

◆表紙作品紹介

《金銅 舟形光背断片》(部分) 奈良時代・8世紀 本館蔵

仏像等の流麗な線刻を施す銅板断片の一部です。二月堂本尊所用と伝える奈良・東大寺の重要文化財《金銅舟形光背》の一部であったことが判明しました。天平美術の貴重な遺例です。

大阪市立美術館 天王寺公園内

Osaka City Museum of Fine Arts

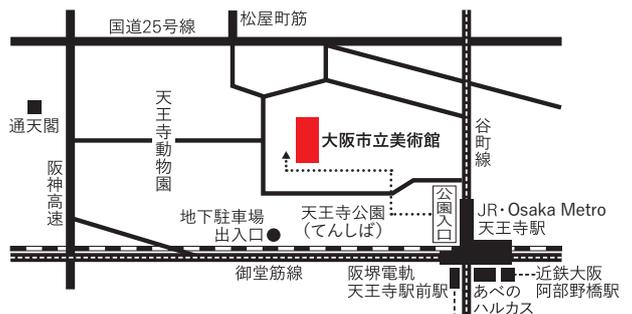
〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82

tel. 06-6771-4874 fax. 06-6771-4856

<https://www.osaka-art-museum.jp>

開館時間=9:30~17:00(入館は16:30まで)

休館日=月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は翌平日)



交通案内: Osaka Metro 御堂筋線・谷町線、JR「天王寺」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」、阪堺電軌上町線「天王寺駅前」下車、または大阪シティバス「あべの橋」下車、北西へ約400m